

畑野小 だより

めざす 児童像

- 「は」 (はきはき話し、あいさつする子)
 「た」 (たのしく遊び、勉強する子)
 「の」 (のびのび元気に、がんばる子)

マスコットキャラクター



<はたのちゃん>

朝夕は少し肌寒さも感じられる実りの秋がやってきました。まだまだコロナ禍収束の見通しや今後の状況が不明であることが現状です。そんな中でも子どもたちの学びをとめずに教育活動に取り組んでいきます。

10月27日(木)、28日(金)には、第37回近畿へき地教育研究大会京都大会、第10回京都へき地・小規模校研究大会が開催されました。この研究大会も3年ぶりに会場に集まっての開催となりました。27日記念講演につづき28日には、京都府内の3校の一つとして畑野小学校分科会、全体会が行われました。当日は、保護者の皆様にお話タイムや授業、児童の開会セレモニーを参観いただきました。児童は多くの方がおこしになった中で少し緊張しながら頑張って活動をしました。開会セレモニーでは、京都府人権啓発室の皆様とコラボで合唱を行いました。大きな声での校歌を披露し、参加者に畑野小学校の元気なエネルギーを届けられたことと思います。セレモニー後の研究発表や研究協議、午後の全体会等、予定の取組を実施することができました。

保護者の皆様をはじめ地域の皆様にご支援、ご協力をいただきながら研究会を終えることができました。誠にありがとうございました。

この2学期は、多くの体験学習があります。消防署見学、保津川ラフティングやサンガスタジアム見学等それぞれの学年で体験することで一人一人が様々なことを学んでほしいと思います。この11月23日には、全校で文化的な取組の発表を行います。

今年度は、畑野町の皆様とともに開催するフェスティバル in 畑野が、中止となることを先日お知らせいただきました。現状では、苦渋の判断であったと思います。学校では感染症防止対策を行いながら、子どもたちの学びを学習発表会として行います。いろいろ行事のある2学期ですが、学習はもちろんのこと、発表会に向けての取組の中で様々なことを学び新たな発見をして大きく成長してほしいと思います。季節の変わり目で体調等に留意が必要な時期ではありますが、子どもたちとともに元気に学校生活を送れるよう取り組んでまいります。ひきつづき、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

校長 鶴尾直広